

2016年5月13日

各 位

オリックス・レンテック株式会社
東レ・プレジジョン株式会社

金属 3D プリンターの造形受託サービスで提携 ～精密加工された付加価値の高い造形品を提供～

オリックス・レンテック株式会社（本社：東京都品川区、社長：岡本 雅之）と東レ・プレジジョン株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：藤本 節）は、このたび、金属 3D プリンターによる造形受託および造形品の仕上げ加工サービスで提携しましたのでお知らせします。

オリックス・レンテックは、2015年5月より金属 3D プリンターを活用した自動車や重工業などにおける試作品などの造形受託サービスをご提供しています。本提携により、東レ・プレジジョンの金属加工技術を用いた精度の高い造形品の製作が可能となり、受託から精密加工まで一貫したサービスを提供することで、お客さまの円滑な製品開発を支援します。また、両社が保有する金属 3D プリンターを相互に活用することで、お客さまへの納期短縮を図るほか、チタンやステンレスなどの幅広い素材の造形品をご提供します。

東レ・プレジジョンは、強固で複雑なサポート材(*1)の除去、研磨・研削などの金属の精巧な仕上げ加工技術を有しています。合成繊維紡糸用の口金製造で培った経験と技術を基に、ディスプレイ、光学機器、半導体製造装置など幅広い産業分野において高品質な精密加工部品を提供しており、特に微細穴、微細溝、鏡面などの超精密微細加工が可能です。

オリックス・レンテックは、金属以外にも樹脂に対応した 3D プリンターを導入しており、大手製造業を中心としたお客さまのさまざまなご要望に応じた造形受託サービスをご提供しています。

両社は、今後も、3D プリンターでの造形技術と精密加工技術を組み合わせ、多様化するお客さまの製品開発に貢献してまいります。

(*1)傾斜部分の支えなど、立体物を造形する工程上必要となるが、造形完了後は除去しなければならない材料（パーツ）

以 上

■東レ・プレジジョンの加工機材および加工品



(写真上：5軸マシニング)



(写真上：3D トリニティリング)



(写真上：3D 冷却水管金型)

【本サービスに関するお問い合わせ先】

東レ・プレジジョン株式会社 関西営業部 森 TEL：077-545-8804
オリックス・レンテック株式会社 新規事業開発部 岸 TEL：03-3473-7574

【報道関係者からのお問い合わせ先】

東レ・プレジジョン株式会社 総務部 関・中藪 TEL：077-545-8801
オリックス株式会社 グループ広報部 堀井・中村 TEL：03-3435-3167